

**実施項目33 公共施設再配置の推進**

【担当課】 行政改革推進室・関係各課

**1 現状・問題点**

- 周南市は、合併により多くの公共施設を抱えることとなり、その多くで老朽化の問題を抱えている。公共施設の実態把握等を目的として作成した「シセツ・カルテ」に掲載した344施設の現状だけを見ても約6割の施設が建設後30年以上経過しており、公共施設の計画的な修繕や再配置等、老朽化への対応が急がれている。
- 対応の遅れは、今後の市の財政状況にも影響すると考えられる。

**2 実施内容**

- 「施設白書」を作成し、周南市の施設の現状、対応の必要性等を明らかにする。
- 公共施設再配置の必要性を市民に説明し、理解を得たうえで「周南市公共施設再配置計画」を策定し、計画的な公共施設の再配置を推進する。
- 公共施設の効率的な活用や長寿命化を図るなどして、公共施設にかかる負担の低減化、平準化を図ることを目的とし、公共施設を長期的にマネジメントする仕組みを構築する。

**3 効果**

- 公共施設再配置計画を策定し、市民の理解のもとで計画的な公共施設の再配置を行うことにより、市財政への急激な負担を避け、さらには施設の有効活用を図ることにより、施設の利便性の向上や施設の価値を高めることができる。

**4 活動スケジュール**

活 動 内 容	実施年度以前	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
「シセツ・カルテ」の作成						→
「施設白書」「再配置基本方針」の作成					→	
公共施設再配置計画の策定					→	
各公共施設の見直しに向けた取組						→
公共施設マネジメントの推進						→

**5 成果指標・効果額**

内 容		累計	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
成果指標	(単位：施設) 再配置調整済施設数	数値目標 (a)	—	—	—	0	14
	実績数値 (b)	—	—	—	—		
	達成率 (%) (b/a)	—	—	—	—		
効果額	(単位：千円) 再配置調整済施設のうち、廃止等による維持管理経費の減少額	推計効果額 (c)	—	—	—	0	1,253
	実績効果額 (d)	—	—	—	—		
	達成率 (%) (d/c)	—	—	—	—		

**6 実施状況**

平成 年度	
-------	--